

巴 杏

三次地区医師会報

No.170

令和3年3月発行



ダイセンキャラボク

新型コロナウイルスが発生する以前に登山した、大山山頂付近で撮影した写真です。御覧のように大山は8合目あたりから山頂にかけての緩斜面に、風衝低木・草本帯が広がっています。そこでは「ダイセンキャラボク」と呼ばれる群落広がっており（写真では深緑色の群落）、国の特別天然記念物にも指定されています。

高 場 敦 久

目 次

写 真	高場 敦久
巻頭言	
新年のご挨拶	三次地区医師会 副会長 大倉美知男 … 2
特別寄稿	
奥田元宋・小由女美術館の15周年	奥田元宋・小由女美術館 館長 植田千佳穂 … 4
学術論文	
三次地区医師会学術講演会	
…………… 福山市民病院 精神科・精神腫瘍科 科長 平 俊浩 … 9	
医師会行事	
合同カンファレンス	市立三次中央病院 地域連携室 … 10
令和2年度 医療と介護がともに学ぶ研修会 「コロナ禍における職業倫理について」	
三次地区医師会 理事	
広島県備北保健医療福祉推進協議会（びほくいいききネット）会長 中村 英典 … 13	
私の趣味・私の主張	
…………… 市立三次中央病院 岡野 圭介 … 19	
FAX 伝言板	
禁煙推進・受動喫煙防止活動報告 2020.10～2021.1	
…………… あんどう眼科 禁煙推進委員 安藤 仁 … 21	
会員異動	事務局 … 29
事業所現況報告	事務局 … 31
医師会日誌	事務局 … 33
編集後記	久行 敦士 … 35
絵画 田村一村	奥田元宋・小由女美術館

新年のご挨拶



三次地区医師会副会長 大 倉 美知男

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝で新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は三次地区医師会活動に多大のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年来より新型コロナが猛威をふるっております。感染対策におきましては各先生方のご努力とご尽力には、敬意と感謝の念でいっぱいでございます。重ねて厚く御礼申し上げます。

一時は衛生材料も不足しましたが各方面からご協力を頂き、何とかしのぐことが出来ています。感謝申し上げます。

三次地区医師会も様々な課題を持ちながら新年を迎えました。本年も行政や関係機関との連携を大切にしながら、県北の医療、介護、生活を微力ながら支えて参りたいと思っております。どうかよろしくお願い申し上げます。

昨年は思いもかけない新型コロナウイルスの世界的蔓延で、これまでの常識をはるかに超えた一年でした。三次地区でも様々なことがございました。予防ワクチンの開発製造が世界規模で取り組まれていますので、接種開

始も間近いと期待しています。

諸先生方におかれましてはこれまで以上に感染対策に取り組んでおられ、多くの御理解とご協力も頂いております。

市立三次中央病院、三次地区医療センター、新たに設置された三次PCRセンターも感染症対策の要として期待されています。多くの先生方のご尽力により出来上がったシステムです。円滑に運用していくために今後とも緊密な連携が必要不可欠です。終息に向けた道筋が見えないだけに消耗しますが、感染の広がり状況や国の支援対策にも注意が必要です。リモートやテレワークにも取り組み、これまで以上の厳密な対策が必要とされています。

一方でインフルエンザなど季節性の感染症が激減しています。この寒冷期にはコロナとのダブル感染の危険性が指摘されていましたが、インフルエンザ発症は殆どゼロです。手洗いやマスクをはじめとする日々の対策と各国がそろって出入国制限するなど地球規模での連携の成果と思います。

集団で生活してきた私たちの生活様式がアフターコロナでは変わってしまう可能性があります。ここまで感染が広がると元通りの生活を取り戻すのは容易ではありません。医師

会行事もそのほとんどが縮小ないしは中止となり、各種の学会や研修会もウェブ化されました。本当に必要なものは何かと考え直す機会にもなりました。これまでの大都市集中型の経済活動の仕組みを地方に分散させるなど、社会構造や自分たちの行動も恒久的に変えなければならないかも知れませんが、人間の絆だけは離してはなりません。

昭和22年、三次地区は人口9万5千でしたが、以後人口は減少し現在では5万1千です。空家も増えました。過疎化の影響がジワリと迫っています。高齢化と少子化のため常住人口が年を追うごとに減少し、事業所数・従業者数ともに減少しました。そのなかで就業者数が最も多い業種が医療と福祉関係ですが、最近ではその担い手が不足してきました。このままでは地域生活の維持が困難になってしまいます。

今回のコロナはあらゆる業種に影響を及ぼしています。医師会事業も例外ではありません。急患センターにも同様に影響が及んでいます。

昨年取り組みましたことの一つは、働き方改革にあわせて医師会事業所の就業規則を改定したことです。職員の服務規律についても明記し、これまで長い間空白であった項目も埋めました。新たに医師会長の決裁規定も作成し医師会事業所の運営がより円滑に出来るよう枠組みをつくりました。いまは将来を見据えて新しい給与規定の作成にもとりかかっています。総体的に枠組みを見直すことでビジョンのある発展的な医師会の事業体をめざしています。会員の皆様のご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

新年はコロナの終息も見通せず国の内外ともに情勢は流動的です。1都3県の知事の要請に従い政府から緊急事態宣言が発出されました。宣言よりも法的拘束力のある特措法に

よってルールづくりを優先したいとする政府の姿勢は理解できますが、わが国の迅速な危機管理能力が問われています。医療現場に直接届く策を早く実行していただきたいと思います。

新年は昨年よりは少しは良くなって欲しいと願ってはいますが、困難な新年が予感させられます。4月に予定されている介護報酬改定では介護人材の確保・介護現場の革新が重点課題の一つにとり上げられています。いつものように難解な加算項目を新設することで報酬を上げた、で終わりそうです。

有床診療所に限っていえば、今では全国で毎月20施設のハイペースで減少しています。ピーク時には3万余施設あった有床診も昨年5月末で6,466施設となり、有床診は在宅医療を支える機能や介護施設への橋渡し機能などが求められてはいますが、既に崩壊・消滅が始まっていると言えます。

明るい話題に乏しい新年ではございますが、私たちにはピンチをチャンスに変えるだけの術はありません。真心こめて患者さんを日々丁寧に診療し続けることしかできませんが、それこそが対コロナ戦に勝利し地域を支えることと信じます。

予定されている東京オリンピックの開催も危ぶまれています。まずは健康の維持、健康寿命の延伸が大切でございます。

会員全ての先生方および関係機関の全ての方々のご健勝を心よりお祈りし新年のご挨拶に代えさせていただきます。

皆様方、本年もどうか宜しく
御願い申し上げます。



特別寄稿

奥田元宋・小由女美術館の 開館15周年



奥田元宋・小由女美術館 館長 植田 千佳穂

まずは、このコロナ禍のなかで奮闘していただいております、三次地区医師会の皆様方をはじめ、すべての医療従事者の皆様に御礼を申し上げます。また、日頃より当館の運営、諸活動に温かいご理解とご協力、ご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年秋から皆様に、当館のポスター、チラシの掲示等をお願いしておりますが、関係者の皆様や患者様も含め、心の癒しになるような活動ができればと願っております。

ふたりの美術館

さて、皆様よくご存じのとおり、日本画家である奥田元宋と人形作家である奥田小由女御夫妻お二人の共通のふるさとである三次市に「ふたりの美術館」という思いのなかから、

御夫妻のお名前を冠した全国的にも例がない「奥田元宋・小由女美術館」が誕生し、早や15周年を迎えました。自然の地形を生かしながら建物が設計され、元宋の代表作「待月」など“月”にちなんで、ロビーから眺めた満月が池に写り、美しい月を眺めていただけるようにしていただきました。

当館では、日本画の「平面」と人形の「立体」という異なる芸術様式の共鳴、三次の自然と芸術との共鳴を目指し、美術・芸術文化の振興拠点としての役割を担うべく、常設展では「奥田元宋・奥田小由女の世界」を、企画展では、各種自主企画展、全国巡回展を織り交ぜながら開催しています。また、当館独自の特色ある行事として、満月の日には午後9時まで夜間延長し、美しい満月をご覧いただき、



奥田 元宋

奥田 小由女



ロビーから眺めた満月

昼夜2回の満月ロビーコンサートを開催しております。「日本で一番、月が美しく見える美術館」を目指し、「日本一のおもてなしの心」で運営してきました。

こうしたすべての活動を通して、子どもたちへの情操教育の推進、芸術文化創造の情報発信拠点の形成、地域への誇りや愛着の醸成、地域の活性化等の役割を果たしながら、文化創造を行うことが当館の使命と考えております。

今年度の活動

今年度は開館15周年として、施設のリニューアル等を計画的に行い、記念事業の開催を実施してきましたが、新型コロナウイルス禍で明け暮れた1年となりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、春の「キスリング展」の閉幕の翌日から5月20日まで休館しました。開館以来、初めてのことでした。その後、予定していた企画展は一部延期しましたが、感染防止



上空から見た奥田元宋・小由女美術館



シンボルツリー「いろはもみじ」



元宋展示室3「白嶂」(左)と「紅嶺」(右)

対策をとって開館し、安心してお越しいただくようにしました。その結果、丸木位里展など意義ある展覧会が開催でき、片岡鶴太郎展も2万人の入館者がありました。

さらに、こういう時期に当館の情報発信を図るため、ホームページのリニューアルを行い、SNSの活用や、満月の夜間延長、満月ロビーコンサートをリモートで発信するなど、再開や新しい試みも行ってきました。こうしたなか、第3波として大きな波がやってきました。まだ、予断を許さない状況にあるかもしれませんが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りながら、状況に合わせて、美術館の使命である活動を継続したいと存じます。

奥田小由女先生の文化勲章受章と広島県名誉県民顕彰

昨年の秋に、大変嬉しいニュースが飛び込んできました。「奥田小由女先生が文化勲章を受章される。」という一報でした。工芸のなかでも人形の分野で初めての受章となりました。日展理事長も4期目に入られ、本年度

から現代工芸美術家協会理事長に就任されるなど、日本の芸術界を牽引された功績も認められたものでしょう。その結果、史上初めて御夫妻、お二人とも、文化勲章をお受けになることになりました。さらに、広島県名誉県民としても顕彰され、これも御夫妻としては初めてのこととなります。御夫妻の名を冠した美術館としては大変名誉なことであります。「日本一の月」や、「日本一のおもてなし」だけでなく、さらに、「日本初、文化勲章を受章された御夫妻の名を冠した美術館」として、さらに、大きな力を得て活動していきたいと考えています。

11月3日に、奥田小由女先生は、皇居において天皇陛下から文化勲章をお受けになられ、記者会見で「日本の良さを世界に発信できるよう努めたい」と述べられました。今後のご活躍を期待するとともに、当館も展示・行事やホームページ、SNSにより、「ご夫妻のご業績、作品」やさらに「世界一の月」を世界発信ができるよう努力してまいりたいと存じます。



小由女展示室1「月の別れ」（正面奥）

来年度に向けて

現在、常設展示室は照明全面改修工事（LED化）のため、ご覧いただけませんが、4月15日に再オープンいたしますので、昨年度のリニューアルと今年度の照明工事によって生まれ変わった常設展を是非、ご覧いただきますようお願い申し上げます。

今回の企画展は開館15周年記念「田中一村展 奄美へとつづく道」を3月26日（金）～5月5日（水・祝）に開催する予定です。中央画壇を離れ、移住した奄美大島で亜熱帯の植物や動物を描きながら独特の世界を作り上げた田中一村（たなか いっそん）は「孤高の画家」

とも言われています。今回の展示では、一村芸術の円熟期とされる奄美時代の作品を交えながら初期から晩年までの作品の数々で構成し、その奥深い芸術を紹介します。必見です。

来年度は「原田治展「かわいい」の発見」、「ホキ美術館展」、「藤井フミヤ展」の開催を予定しております。是非、ご期待ください。また、去年は休止していた各種行事も、状況を見ながら、以前とは違う形でも、復活、再開したいと思います。さらに、「美術館の月」も新たな方法で世界発信したいと思います。

今後とも当館の運営、諸活動に温かいご理解とご協力、ご支援をお願いいたします。



休憩コーナーおよび奥田元宋画材展示

特別展「田中一村展 奄美へとつづく道」



田中一村「初夏の海に赤翡翠」
1962(昭和37)年頃
田中一村記念美術館蔵
©Hiroshi Niiyama 2021



田中一村「秋色虎鶉」
1955(昭和30)年頃
個人蔵(田中一村記念美術館寄託)
©Hiroshi Niiyama 2021

三次地区医師会学術講演会

福山市民病院 精神科・精神腫瘍科

科長 平 俊 浩

不眠症治療薬はベンゾジアゼピン受容体作動性睡眠薬、メラトニン受容体作動薬、オレキシン受容体拮抗薬と異なる作用機序の薬剤が上市されているが、各薬剤の特性を把握したうえで使い分ける必要がある。ベンゾジアゼピン受容体作動性睡眠薬は、抗不安作用に特徴があるため不眠に対する恐怖心の強い患者に適している。せん妄や転倒リスクに注意して使用することが必要である。また、長期間の飲酒歴・ベンゾジアゼピン系睡眠薬服用歴を持つ患者は耐性を獲得している場合があり、通常より多めの用量が適量となる場合もある。

一方で、新規作用機序の不眠症治療薬としてラメルテオン、スボレキサント、レンボレキサントがある。高齢者や認知障害、脳血管障害の既往など、せん妄・転倒ハイリスクの患者にはこれらの新規作用機序の不眠症治療薬を選択することでより安全な不眠症薬物治療となりうる。せん妄の発症は死亡率や認知機能低下の増加のリスクとなる。さらにせん妄による多動・興奮・徘徊は転倒骨折へとつながるケースもあり、入院期間の延長により経済的にも問題となる。せん妄はほとんどの場合睡眠覚醒サイクルに異常をきたしている

ため、せん妄の不眠に対する適切な介入は、予防的に作用する可能性がある。

薬物療法だけではなく不眠が始まるときの原因とされる5つのP(身体的・薬理的・精神医学的・生理学的・心理的要因)や不眠を慢性化させる3つのP(遷延因子・増悪因子・素因)の考慮も欠かせない。不眠症治療を開始する際には、可能な非薬物療法を行いつつ、患者背景に適した薬剤を選択する。またベンゾジアゼピン受容体作動性睡眠薬を減量・中止する際には、①患者教育②減量目的の共有③薬剤調整3つのスキルが重要である。

(講演日:2021年1月15日(金))

第71回広島医学会北部支部大会 及び 令和2年度三次地区医師会・庄原市医師会・ 安芸高田市医師会・市立三次中央病院・ 庄原赤十字病院 合同カンファレンスの報告

市立三次中央病院 地域連携室

令和2年11月5日(木)、市立三次中央病院において「第71回広島医学会北部支部大会及び令和2年度三次地区医師会・庄原市医師会・安芸高田市医師会・市立三次中央病院・庄原赤十字病院合同カンファレンス」が、主会場の市立三次中央病院の講堂に45名、web配信などにて120名、合計165名の参加を得て開催されました。

今回はコロナ禍中のこともあり広島県感染症・疾病管理センター 桑原正雄センター長を講師にお招きし「新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスのツインデミックに向けて」と題してインフルエンザ流行期の冬期における新型コロナウイルス対策についてのご講演のみをいただき、懇親会は行いませんでした。以下に、講演の要約をまとめます。



講師

新型コロナウイルス感染症対策の目的

まず初めに、広島県における新型コロナウイルス感染症(以下「COVID-19」という)の発生の経緯について説明された後、COVID-19対策の基本的な考え方について述べられた。

それは①重症者を救う、②軽症者の増加で医療が混乱しないようにする、③院内(施設内)感染を防ぐ、④感染者や医療・介護関係者の疲弊や誹謗・中傷を防ぐ、⑤ワクチン、治療薬の開発が必須、⑥有症者や接触者の積極的な検査の実施である。

現在は、トリアージセンターが県庁内に発足し、広島県新型コロナウイルス感染症データサイト※<https://hiroshima.stopcovid19.jp/>にて、県内の感染状況や医療提供体制の分析等を確認することができるようになっている。

感染者の20%が重症化

COVID-19の経過は、発症の2週間前から潜伏期が始まり、発症者の80%は軽い症状・無症状である。発症の2日前から発症後10日目くらいまでが人に感染を起こすと言われている。インフルエンザについては、発症前は

ほとんど感染が考えられないが、新型コロナウイルス感染症は、発症前から感染をおこすため、防ぐのが難しいと考えている。

症状自体は、インフルエンザと区別ができないが、「嗅覚障害」「味覚障害」は新型コロナウイルス感染症の特徴的な症状である。

接触時期については、発症前より発症後の接触の方がハイリスクであり、10日目以降は陽性率0%である。また、高齢者の方の重症化率が高いことが、広島県新型コロナウイルス積極的疫学調査レビュー調査からもうかがえる。また基礎疾患（高血圧・心疾患・糖尿病など）のある人は重症化リスクが2～3倍高く、喫煙者や肥満の方（BMI25以上）も重症化リスクが高いことが、広島県新型コロナウイルス感染症版J-SPEED（第一波レビュー調査）から読み取れる。

また、患者の症状については、無症状は8%、味覚・嗅覚障害は30%であり、若年ほど味覚・嗅覚障害有症状割合が高いことがデータから読み取れる。

主な治療薬については、「レムデシビル」と「デキサメサゾン」が日本では承認されており、「ファビピラビル（アビガン）」が承認申請中となっている（11月5日現在）。実際の治療薬剤は、「ファビピラビル（アビガン）」の処方最多となっている。

検査の検体については、「鼻腔」「鼻咽頭ぬぐい液」「唾液」の3つがあり、検査方法については、「PCR検査（標準検査）」「抗原検査」「抗体検査」がある。

症状があれば陽性率が高く、無症状の人の陽性率が低くなっている。

全国的に今問題となっているのが、キットの問題である。日本感染症学会が「COVID-19簡易抗原定性検査の偽陽性に関するアンケート」をとったところ、偽陽性があることがわかったため、注意点を次のとおり示した。確

定診断への適用は、発症2日目から9日目までの患者だけであり、無症状者（濃厚接触者を含む）や発症10日以降の患者に対しては、陰性確定診断のための検査として適さない。また、粘度の高い検体では偽陽性を示しやすいので注意する必要がある。



市立三次中央病院サテライト会場

ツインデミック対策について

この冬は、インフルエンザとCOVID-19が同時に流行するのではと世界のどの国も心配しており、パンデミックが2つ合わさって「ツインデミック」という言葉が出てきた。やることは、予防に①マスク、手洗い消毒、換気、3密を避ける②インフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチンの接種③早めの検査（かかりつけ医に電話で相談）が挙げられる。

そのために、国は10月24日から入院・宿泊療養の流れを次のように変えた。軽症と無症状者は入院させることなく、宿泊療養施設に入所または自宅待機することとなった。東京はよいかもしれないが、広島県では、少なくとも1回は医師が診察し、ここで症状を診ていこうということになった。

広島県の感染症の発生状況であるが、「インフルエンザ」や「感染性胃腸炎」などの発生件数が減ってきている。また、南半球のインフルエンザの陽性率のグラフから「インフルエンザ」の発生がほとんどない状況となる

かもしれないことが読み取れる。

今シーズン(2020-21)のインフルエンザワクチンの供給であるが、早い時期に、昨年より約12%多い量を生産・供給する予定であると聞いている。10月から接種開始しているが、高齢者の方が接種しているかどうかと思っている。

ツインデミックの時にウイルス性呼吸器感染症(RTI)対応はどうしたらよいか。

- ①地域での感染症情報を入手する。
- ②電話、問診、診察からRTIを疑い、重症度・重症化を予測する。
- ③症状、血液・画像検査、地域流行状況、感染者との接触歴、行動歴などから、重症度チェックののち、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症を疑う。
- ④RS、ライノ、ヒトメタニューなど、他のウイルス感染も考慮、検査。
- ⑤インフルエンザの特徴的な症状・背景(急激な発症、高熱、関節・筋肉痛、周りにインフルエンザ)で疑われ、抗原検査が難しければ、臨床診断からインフルエンザ治療薬を投与して48時間経過を観察する。
- ⑥インフルエンザ抗原キット検査では、比較的安全に行われる鼻かみ液の検査やCOVID-19抗原キット検査と同時検査が可能な鼻咽頭ぬぐい液・鼻腔ぬぐい液での検査は発症48時間以内が原則。
- ⑦COVID-19(風邪症状に嗅覚・味覚異常)を疑って、先に検査してその結果により、追加検査を行うことも可能。
- ⑧COVID-19の抗原キット検査では、有症状者で発症9日目までの鼻咽頭ぬぐい液が原則対象となるが、偽陽性の報告が散見されるので、検査結果が不安な場合には相談あるいは再検査やPCR検査。

上記のように、必要に応じて検査ができた

らしいし、症状だけで薬剤を投与し、2日ぐらい様子を見てやっぱりおかしいねということで検査をされるということも一つの方法であると思っている。

これから冬場になると風邪の症状が増えてくる。乾燥すればするほど、気温が低くなればなるほど、呼吸器のウイルスが活発になってくる。診療の中で大変だと思うが、先生方や従業者の皆さまも感染症にかからないよう気を付けていただき、診療を続けていただけたらと思っていると医療従事者へのエールを贈られ講演を締めくくられた。

今年度は残念ながら、講演会のみとなりました。コロナウイルスに翻弄される状態から一日も早く脱却できることを祈るばかりです。



市立三次中央病院本会場

令和2年度 医療と介護がともに学ぶ研修会 「コロナ禍における 職業倫理について」



三次地区医師会 理事
広島県備北保健医療福祉推進協議会（びほくいきいきネット） 会長 中 村 英 典

令和2年11月26日、恒例の「医療と介護がともに学ぶ研修会」が開催されました。広島県備北保健医療福祉推進協議会のWebサイト、びほくいきいきネットの運用開始から6年が経ちました（当協議会についての詳細は巴杏157号に記しておりますのでご参照ください）。三次地区医師会・広島県老人施設連盟三次ブロック・市立三次中央病院・広島県北部厚生環境事務所の担当者が年に6回以上医師会多目的室で会合を持ち、年間の事業計画や会員・住民への情報提供のあり方などを協議しています。事業の一環として、医療・介護関係者がともに同じテーマで学ぶことのできる研修会を開催しています。本年度はコロナ禍のため、研修テーマもさることながら、感染症予防に配慮した研修会の取り組み方法を模索しました。試行錯誤の結果、三密を避けながら講師のお話を直接聞くことのできる対面研修と職場や自宅でも研修できるWebツール（Zoom）を利用したオンライン形式の複合型研修会とすることになり、会場とそのWeb環境整備の検討も合わせて行いました。

昨年4月の三次の新型コロナウイルス感染症のクラスター発生では、介護現場は大きな混乱をきたし、事業所及び職員は精神的・肉

体的・経済的に疲弊し、心無い誹謗中傷を浴びせられこともありました。医療現場も過去に経験したことのない見えない相手に多大な影響を被りました。今回は、コロナ禍の中で研修会を開催する意義を考え、表題の内容で市立三次中央病院の佐伯俊成先生に講師をお願いしました。

研修会の対面会場はみよしまちづくりセンターペペラホールと決め、三密を避ける席配置や換気を考慮し、参加者の上限を50名としました。また、かんぼの郷庄原をZoom庄原会場とし、定員30名としました。職場や自



庄原会場研修風景

宅でのZoom視聴の希望も募り、最終的には三次会場43名、庄原会場21名、Zoom参加33名の計97名のご参加をえました（12職種、うち医師10名）。

開会挨拶に引き続き、後援いただいている備北地域保健対策協議会会長の鳴戸謙嗣先生よりご挨拶をいただきました。4月のクラスター発生の折にご苦労された多職種の方々への感謝と労いの言葉を頂戴しました。三次市では備北メディカルネットワークを中心とした連携が機能しましたが、今後も市町を中心とした医療・介護の連携体制の重要性を強調されました。



鳴戸会長挨拶

佐伯先生には「新型コロナウイルス流行期における医療介護倫理—高齢者の医療/ケアに必要な新しい視点—」と題して基調講演をい

ただきました。まずは新型コロナウイルス感染症についてお話しされ、続いて「倫理」の言葉の意味を解説されました。その後、介護者・看護者の倫理綱領、医の倫理綱領に触れられました。2000年に日本医師会は医の倫理綱領で、「医学及び医療は、病める人の治療はもとより、人びとの健康の維持もしくは増進を図るもので、医師は責任の重大性を認識し、人類愛を基にすべての人に奉仕するものである」とうたっています。また、世界標準の医療倫理として2004年にHopeが唱えた基本4原則が最重要であることを強調されました。4原則とは、自律性原則（患者の意思を確認・尊重する）、与益原則（患者に最善を尽くす）、無加害原則（害悪を避ける）、正義・公平原則（分配の正義・法律の正義・権利の尊重・応報的正義）です。われわれが医療・介護現場で最も大切にしないといけないこととして再確認しました。



佐伯先生講演風景



佐伯先生講演風景

お話は、終末期を迎えた方への対応に及び、生前から効力を持たせるリビング・ウィル、医療への事前指示、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）について詳細に説明されました。とくにACPの話し合いのタイミング・実際の進め方・一般的なルールなどを分かりやすく丁寧にお話いただきました。

最後に、新型コロナウイルス感染症流行期における高齢者医療/ケアの現状と問題点に触れられ、高齢者が最善の医療およびケアを

受けるため令和2年8月に日本老年医学会から出された4つの提言をご教示くださいました。そして、精神科医としてコロナ不安やコロナうつなど感染していない方のメンタルへの影響の大きさを解説いただきました。

佐伯先生の御講演の後は、日本福祉用具供給協会による介護ロボットやICT導入支援事業の説明と北部厚生環境事務所から、4月の発生事案の反省を踏まえて、介護サービス事業所で新型コロナ感染者が出た時の情報共有の重要性と情報発信方法等の解説がありました。最後に、庄原会場よりオンラインで当協議会の尾野素子事務局長の御礼の挨拶で会を閉じました。

われわれ医療・介護に携わる専門職は、患者様・利用者様に対して、エビデンスに基づいた治療・ケア・支援を行うことにより信頼を得ています。そのためには、法令で定められた事項を遵守することはいうまでもありませんが、自らを律し、社会に貢献し、人間の幸福を希求していく行動規範を持つこと



庄原会場からの閉会挨拶（三次会場）

が必要となります。医療の進歩や超高齢社会・過疎問題というような社会構造の変化の中で、われわれ医療・介護の専門職は難しい決断を迫られる場面が増えています。この度のコロナ禍は、われわれの職業倫理を再考し、ACPを考えるまたとない機会といえます。その中で、世界標準の医療倫理ともいえるHopeの基本4原則・事前指示・ACPの重要性を分かりやすく解説していただいた佐伯先生に参加者一同感謝申し上げます。

今回、初めて対面とZoomを用いた複合型研修会を行いました。準備段階から難題が多く、また不慣れな運営で皆様には大変ご迷惑をおかけしました。オンライン視聴された方

には音声が割れたり、外部からの雑音で聞き取りにくいことがあったとご指摘を受けました。今後、このような形態での研修会が増えてくると思いますが、研修会後のアンケートでいただいた貴重なご意見を参考に、より良い「医療と介護がともに学ぶ研修会」としていきたいと考えます。今回の研修会が、今後の医療・介護活動及び連携に資するものとなれば幸甚です。これからもびほくいききネットへのご支援を宜しくお願いいたします。

（研修会後頂戴したアンケート結果は、Webサイトのびほくいききネット上で供覧いただけるよう準備を進めております）



三次会場Web担当者



経口FXa阻害剤

【薬価基準収載】

リクシアナ[®] 錠・OD錠
15・30・60mg

一般名：エドキサバントシル酸塩水和物
処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること



※効能・効果、用法・用量および警告・禁忌を含む使用上の注意等については製品添付文書をご参照ください。



製造販売元（資料請求先）

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

2017年11月作成

命のために、
できること
すべてを。



大日本住友製薬

Innovation today, healthier tomorrows

まだないくすりを
創るしごと。



明日は変えられる。



astellas

www.astellas.com/jp/

アステラス製薬株式会社

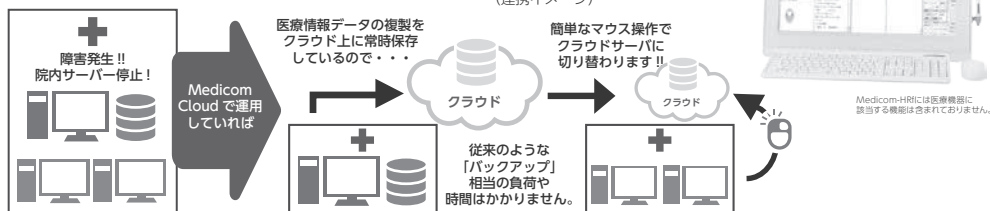
PHC

Healthcare with Precision

ハイブリッド型電子カルテシステム medicom-HRf

※関連特許申請中

medicomCloud 電子カルテシステムとの連携が START !
(連携イメージ)



PHCメディコムネットワークス株式会社

広島営業所 〒733-0002 広島県広島市西区楠木町2-8-7
TEL:082-239-3366 FAX:082-238-2279

▶ホームページもご覧ください。
<https://www.phchd.com/jp/phcmn/>
右記QRコードからもアクセスできます。



アレルギー性疾患治療剤

薬価基準収載

ルパフィン錠10mg

RUPAFIN Tablets 10mg (ルパタジンフマル酸塩錠)

処方箋医薬品 (注意 - 医師等の処方箋により使用すること)

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。



販売(文献請求先及び問い合わせ先)
田辺三菱製薬株式会社
大阪市中央区道修町3-2-10



製造販売元
帝國製薬株式会社
香川県東かがわ市三本松567番地

2019年4月作成



hvc
human health care

患者様の想いを見つめて、
薬は生まれる。

ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ

エーザイはWHOのリンパ系フィラリア病制圧活動を支援しています。

市立三次中央病院外科の岡野と申します。この度、巴杏に私の文章を掲載させていただくことになり、恐縮ですが「主張」させていただきます。

私は2009年に広島大学医学部を卒業し、初期臨床研修医として三次中央病院に採用されました。そこから2年間の初期臨床研修、そこから外科に進み、2年間さらに後期研修させていただき、三次を離れました。その後は大学院に進み、胆膵グループに所属し膵臓に関する研究をしておりました。三次を離れて4年経った2017年に、再び三次に戻ってまいりました。

さて、大学院で胆膵グループに所属していたこともあり、現在当院では肝胆膵の症例を多く担当させていただいております。今回はその中でも膵癌の治療について書かせていただきます。

膵癌はご存じの通り、非常に予後の悪い癌であり、全ステージでの5年生存率は10%を切るような状態です。大多数の患者さんが切除できない状態で発見されていることも一因ですが、切除できてもやはり再発のリスクが高く、他の消化器癌と比較してもやはり予後は悪いという状況です。しかし、他の消化器癌と同様、手術で切除出来れば切除するのが最も効果的な治療法ではあります。

手術周辺の治療については様々な研究がなされ、JSAP-001試験(2009年)やCONKO-001試験(2013年)などにより手術単独より

も手術後に補助化学療法を行ったほうが予後の延長が示され、さらにJASPAC01試験(2016年)により術後補助に使用する薬剤もgemcitabineよりTS-1の方が効果的と示されました。その結果、膵癌と診断され切除可能であれば手術を行い術後にTS-1内服を追加するという治療が標準的でありました。

さらに2019年に入り、東北大学主導で行われたPrep-02/JSAP05試験で切除可能な膵癌において術前にも化学療法を行うことで予後の更なる改善が得られたという結果となりました。この試験では、術前補助化学

療法としてはgemcitabineとTS-1の併用療法が行われており、当科でも手術可能な膵癌においてこの術前補助化学療法→手術→術後補助化学療法という流れを導入していきたいと考えております。

尚、膵癌ガイ

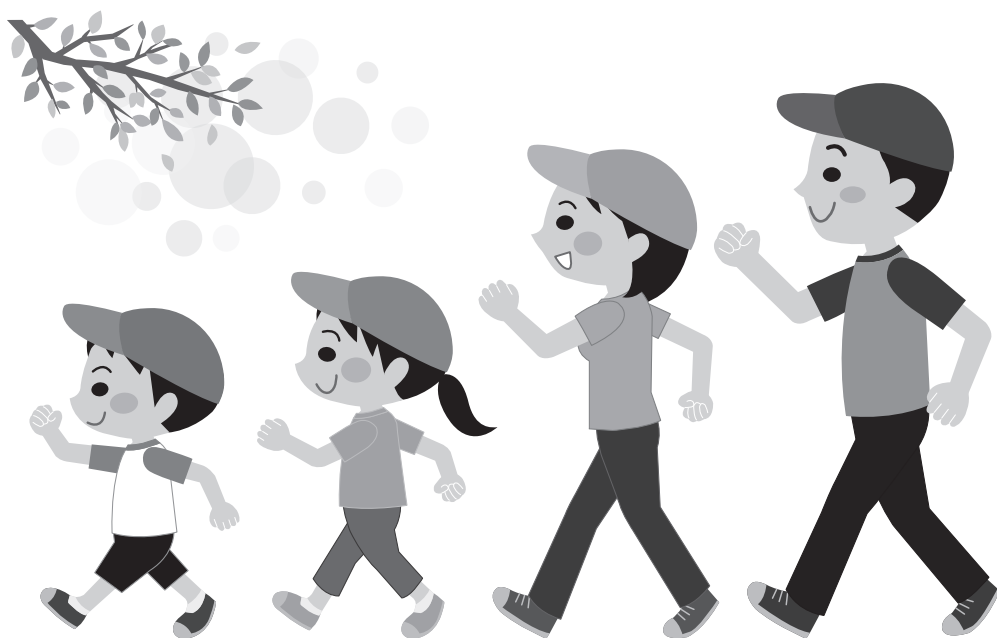
ドラインでは手術例数の多い施設での治療を提案すると記載されております。当科は、正直手術例数は少ないです。しかしながら、患者様一人一人を大切に、最新の治療を学びつつ診療していきたいと考えております。また、当科には手術症例の多い広島大学胆膵外科との非常に太いパイプがあり、迅速な紹介も可能であります。膵癌が疑われる患者様がおられましたら、いつでもご相談いただければと存じます。

最後に、少しでも「趣味」についても触れさせていただきたいと思います。以前研修医



の時に、蘭の栽培が趣味であると書かせていただいたようなのですが(実はあまり覚えておりません…)、子供が3人になり、徐々に蘭は自宅で放置されるようになりました。現在蘭はしおれております。その代わり、子供たちがポケモンにはまり、その影響で三次に赴任してからポケモンgoというアプリゲームを始めました。病院の前の運動公園をうろつきポケモンを集め、順調にレベルを上げていっております。ポケモンgoは歩いた距離

でポケモンの卵をふ化させることができるため、毎日の散歩が日課となりました。さらに、距離を稼ぐために時々ジョギングを行うようになりました。そこから運動公園で懸垂などの筋トレをしたり、空いた時間で体を動かすようになりました。ポケモンgo人気は一時より少し下火になっている印象ではありますが、なかなかいいもんだと思う今日この頃、さらにはまっていきそうです。





禁煙推進・ 受動喫煙防止 活動報告 2020.10～2021.1.

あんどう眼科

禁煙推進委員 安藤 仁



諸先生方もそれぞれの学会でWEB開催が、多くなっていると思われます。いかがでしょうか？ 困ったことにアクセスが殺到すると配信スピードが遅くなりイライラさせられたりしませんでしたでしょうか。

10月2日(金)19時30分より、県医師会と令和2年度第1回広島県医師会禁煙推進委員会がZoomミーティングで行われました。どの様に参加するものかと悩みました。事前

案内されてきた方法をダウンロードして読みましたが良く分からず。結論は、招待メールが届けば簡単につながると分かりました。使用しているパソコンにカメラもマイクも付いていなかったのも、テレビ電話・動画撮影というウェブカメラを買っておきました。4000円ほどでしたがハイビジョンという事で写りも音声も満足出来ました。県医師会の設備が良いとも聞きました。

カメラリハーサルで、少し斜めからカーテンがバックに来るようにしてみました。皆さんは正面にスタンバイをされていて画面内から逃げられず、疲れてしまいそうでした。カメラを見ようとすると画面が見えなくなるので、カメラを置く場所を画面の右下にすると良いのかもしれない。



会議の始まる前でしたが、話し声がしてきました。聞いたことが有ります。何と松村誠県医師会長のサプライズのご挨拶でした。



「新型コロナウイルス感染症により全世界で100万人以上が亡くなっているが、喫煙により失われている命は500万人以上であります。一番に禁煙推進に取り組むべき団体は、我々医師会のほかないと思っています。信念です。禁煙推進活動をもっともっとお願いしたい気持ちです。本年は広島県医師会禁煙推進委員会の設置から40年、タバコ規制枠組み条約発効から15年の節目にもあたり、記念事業として何か医師会として行政を動かし行政と一体となって何かをしたい。禁煙推進委員会から、担当副会長を動かす理事を動かすような提言をして頂くことを期待します。私自身も担当理事役員とともに活動の先頭に立っていきたい。」と心強い発言をいただきました。(マツダスタジアム敷地内禁煙化ですねと 心の中で叫びました。)

禁煙推進委員会は、16名の医師会員で構成されています。新会長の下で担当理事3名の先生が一新されましたので、上記のような松村会長の激励と期待の発言が有ったのでしたね。

ちなみに、松村会長は、禁煙推進委員を熱心に長くされていて2011年12月19日発行の日本禁煙学会誌第6巻第5号に「広島県医師会禁煙推進委員会30年間の活動報告」と題して論文を投稿されていました。広島県医師会と

して禁煙運動に協力すべき目標、4項目を定めていました。1.広島県医師会の禁煙運動の実態を日本医師会に逐次報告し、**日本医師会の禁煙活動を推進する**。2.禁煙教育の推進 3.公共の場の禁煙推進 4.タバコ広告と宣伝の禁止 **素晴らしい。**

また、2014年には、三次市新庁舎禁煙化の活動を進めていた時に、たまたま禁煙推進の講演会が有り大いに新庁舎の禁煙化が大切と応援していただいていた。お蔭様で広島県内初の敷地内完全禁煙化された市役所になりました。

田中純子広島大学医学部 疫学・疾病制御学教授はご多忙のため欠席でしたが他の15名の先生は、8名がWEBで参加され7名が会議室に出席されていました。毎回出席されている広島県がん対策課長他一名のお二人がオブザーバー参加されていました。

報告・協議事項

1. 令和3年度「たばこと健康・広島フォーラム」開催について。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い次年度以降に延期されていた。3年度も5月31日の世界禁煙デーの前後に予定を組むがコロナ禍で、延期のことも考えられる。開催する場合でも会場とWEBのハイブリット開催を目指す。より多くの先生が参加できやすくなると思われる。講師の先生と開催日時は追ってお知らせします。
2. 研修会は、上記フォーラムと10月に開催予定でした「広島県禁煙支援ネットワーク研修会」は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。

本会が参加予定の「第14回日本禁煙学会学術総会(11/14)」「第30回日本禁煙推進医師歯科医師連盟学術総会(2/20-21)」の案内。

3. 令和2年度広島県医師会喫煙率調査を無作為抽出した会員1000名に対してアンケートのはがきを出す件。喫煙には電子タバコ・加熱式タバコを含むことにされました。回答が来ない時にはファックスやはがきで再度協力要請を毎回していますとのこと。平成30年度は回答率が55%と今までに比べ10～20%低下していました。2年ごとの調査です。30年度の喫煙率は男性4.2%女性0%全体で3.5%と漸減傾向をキープ。前回1.7%の女性が0%になりすばらしい。三次地区医師会の先生は、ハガキが来ましたら全員ご返事くださることをお願いいたします。

4. 今後の委員会活動方針について

◆平成30年度に県内各病院に「禁煙・受動喫煙対策に関する取り組みについてのアンケート」において、建物内禁煙や分煙対応で敷地内禁煙化の未実施が30%の医療機関で見られた。令和2年4月改正健康増進法の施行によりすべての医療機関で敷地内禁煙化が達成されていると思われるが再度実態調査をする。スタッフの喫煙率低下対策が72%でなされていない。苦慮するケースがあれば支援につなげるために医療機関へのアンケートを実施する。

◆Mazda Zoom-Zoom スタジアム広島（広島市南区）敷地内禁煙化について
スタジアムには喫煙所が6か所設置されており、令和2年4月の改正健康増進法施行や新型コロナウイルス感染症の拡大があったにもかかわらず、特に禁煙推進の動きは見られない状況であります。多くの県民が集まり、特に子どもへの影響も大きい球場という施設であることから、広島県医師会として禁煙推進を呼びかけるため、クリーンなスタジアムの実現に向けて具体的な要望書の出し方や文言に

ついて意見交換を行いました。

スタジアムの敷地内禁煙化の実現に禁煙推進委員会で動いてほしいと令和2年1月の本会議で私からお願いをしておりました。コロナ禍で皆あえいでいるのに情けない。敷地内禁煙化が出来ていませんか。千葉ロッテマリーンズが禁煙球場にしましたと宣伝しながら加熱式タバコはOKと言って、フィリップス・モリスとタッグを組んでいます。これと同じようなことをタバコ産業と組んでスタジアムでされたら困ります。敷地内完全無煙化を目指して行動しましょう。会議前に松村会長さんが行政を動かすようなことをしたいとおっしゃっておられましたが、**まさにこれが今年度の目標になりませんか？喫煙ブースがあるだけで3密となり感染を広げるまずい所ですと言われる先生も。喫煙所で多くの大人が一斉に喫煙している姿を子どもたちに見せるのも教育上よくない。健康的で子どもたちが将来タバコを吸おうという心を持たせないために喫煙所を無くしてほしい。**いかがですか？全国にアピールできる球場になりましょう！敷地内完全禁煙化・無煙化球場を実現させましょう！！12球団で敷地内禁煙に近いのは、横浜スタジアムです。2020年シーズンは当面の間喫煙所の設置はありません。2020.6.

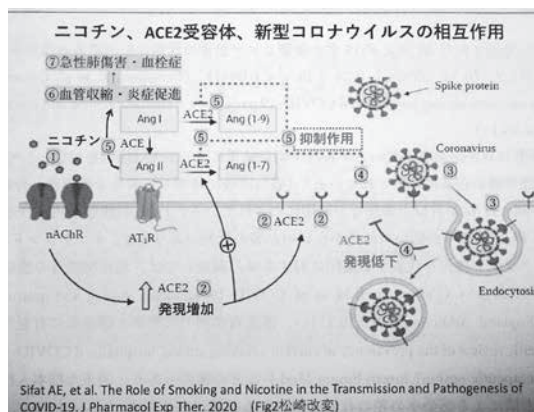
◆新型コロナ感染症の拡大防止が社会的に求められている中、感染リスクを増大させる喫煙と受動喫煙の防止に向けた禁煙の呼びかけは益々より重要になっている。新設予定のサッカースタジアムや、多数の喫煙者が集まる喫煙所を設置している公園の管理者にあてた要望書の提出を目指す。

◆岩森先生の書かれてきた論文の整理は、

医師会速報の禁煙コーナーにて他のコラムなどとまとめて公開する方針になった。

◆県内各市町における公共施設の敷地内禁煙実現の状況について。広島県がん対策課が毎年調査・集計されているが、学校・医療機関においてはすべての施設で敷地内完全禁煙化が達成されている。それ以外の公共機関においても分煙を含めた禁煙・分煙実施率は100%になっています。しかし、敷地内完全禁煙化は50.41%に留まっており、いかに敷地内禁煙の達成を促していくかが課題であると思われる。

◆「タバコ産業がやっている、パツと見良さそうでもやってはいけないこと」というパンフレットについて。川根委員より日本禁煙学会が発行している「JTが行っているCSR(社会貢献活動)についてのパンフレット」が紹介されました。タバコ産業がCSRを行うことは「タバコを規制する国際条約(FCTC)」で禁止されています。タバコ産業は、健康・社会・環境に悪影響を及ぼしている企業だからです。



私からの追加資料です。

日本禁煙学会が2020年11月に発表されていた「新型コロナウイルス感染症とタバコ」という論文です。ぜひインターネットで検索してみてください。

Q. 新型コロナに感染した感染者は重症化しやすいのですか？

A. 生涯非喫煙者と比べて、現在および過去喫煙者は、新型コロナ感染によりICU治療、人工呼吸治療、死亡のリスクが1.5倍から2倍高まるという確証的証拠があります。

Q. 新型コロナに感染した喫煙者はなぜ重症化しやすいのですか？

A. ニコチンが新型コロナウイルスの入口であるACE2受容体を増やすためです。さらに喫煙も新型コロナウイルスも同じ有害作用を肺とからだ全体にもたやすためです。

前回巴杏169号で書きましたように喫煙者の細胞にはACE2受容体が非喫煙者より多くあるとの報告があるとお伝えしました。その続きが書かれています。前の図をご覧ください。ニコチンはACE2受容体を増やします。ACE2受容体が増えると、アンジオテンシンⅡが分解されて炎症・急性肺障害・血栓症を減らすことになるのですが、

ACE2受容体から入り込んだ新型コロナウイルスが、ACE2受容体を減らす指令を出します。その結果、アンジオテンシンⅡが増えて⑥血管収縮・炎症促進から⑦急性肺傷害・血栓症のプロセスを促進するそうです。

新型コロナウイルス感染症にかからない様にする方法の一つが脱ニコチン、
脱タバコ。

12月の新聞にも掲載されていましたが、1月も15日、17日と中国新聞三面の下に大きな広告。火を使わない、灰が出ない、紙巻きタバコとの違い。加熱式タバコは良さそうと言わんがばかり。それでも抜け目なく一番下にはちゃんと、発がん物質や、依存性のあるニコチンが含まれるなど、あなたの健康への悪影響が否定できませんと書いてあります。**忠告しましたよ。買うことは健康被害について同意されましたね**と念を押されているのです、**危ない、危ない！**

新型コロナ入院患者さんで喫煙者は、死亡率約2倍とも言われていますが、**コロナに罹りやすくなる**とは書かれていません。

日本はもちろん世界が、新型コロナと戦っているときにタバコ産業はニコチンを堂々と宣伝して良いものかと自問自答してほしいものです。

日本のタバコ税は、消費税を除いて地方タバコ税、国タバコ税、たばこ特別税からなり毎年2兆円を超すように計画？されています。

平成30年度からたばこ一本1円ずつ3年間にわたり計3円の増税がされてきています。ただし令和元年度は消費税が2%増税されたため1円の増税はされませんでした。来年度も1円増税されます。1円の増税一箱で20円なのに50円くらい値上げされています。一般的な紙巻きタバコ540円のうち

約334円が税金で税の割合は約62%になります。しかし世界ではどうでしょうか？2020.11で日本の価格が570円のマルボロは、オーストラリアで2615円、ニュージーランドで2242円、イギリス1501円、フランス1238円などで日本のタバコの値段は世界の中では平均的だそうです。さらなる値上げが望ましく目指せ1000円とされています。あと一本あたりの増税を10円したら1000円になるのでしょうか。喫煙者が半減しても2兆円弱の税が得られるのか？あまりの値の高さに付いていけなくなりそうで税収は半減するかもしれません。さらなる増税は困難かもしれませんが、喫煙率を下げるのには一番です。禁煙外来にも好都合。



2021.1.16.平安閣の正面の一階が壊され始めていました。11月初めから2階のトイレ付近から外壁に穴をあけ2階の設備などを取り出していました。1階の設備も取り除かれてきたのでしょうか？外壁が壊されるのは、まじかでしょうか？3月に更地になったらルートインホテルが6月から11階建て250室のビジネスホテルを建設し2022年夏ごろ完成オープンだそうです。会議場や宴会場に使えるフロアを併設してもらえるかがカギです。ホテル本体から隣にフロアを出すつくりも良いか？1階は駐車場で2階3階が宴会場や研修室や講演会に使えるスペース。このホテルの評判の良い朝食会場に使えるスペースにもできそう。

三次市や商工会議所などが要望だけでなく、財政的な支援が出来るかが決め手。コロナウイルス感染症に対してワクチンも特効薬も開発できれば、会議や研修会や宴会も出来る人々の集まる場所が必要になります。若い人を呼び集めるためにも、三次市におおいに頑張してほしいものです。数億円出せば可能になるでしょうか？もちろん全館敷地内禁煙でお願いしましょう。

11月14日(土)は、第14回日本禁煙学会学術総会が福島県郡山市で記載されました。当初は14.15日の2日間の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため1日のみの学会譲渡WEB開催のハイブリットの学会となりました。

大会長 佐藤 武寿福島県医師会会長は挨拶で、福島県も受動喫煙防止条例制定の準備がされています。生活習慣病の状況は、高血圧症第3位、脂質異常症第11位、糖尿病第12位、死亡率順位でも心筋梗塞第1位、脳梗塞第7位と大変残念な状況を話されていました。さらに喫煙率は全国第4位でありタバコと疾病や死亡率との関係性が強く示唆されている本県で大会が開かれることは大変意義深い。

学会を迎えることで3年前から県を挙げて準備をされてきたのですが、コロナ禍のため学会が1日開催となり遠方からの参加者が少なくなったのではないかと思います。

朝の始まりの時間を聞きそびれてしまいましたが、13時からの看護学生禁煙教育をプレゼンコンテスト聞きました。看護学生が、喫煙や禁煙方法について深く学びいろいろな発表をされていました。

*禁煙できないのは意志が弱いわけじゃない！～どうせ無理だとあきらめないで。

一緒に治そう たばこ依存～

*目に見えない恐怖！？サードHANDス

モーキング(三次喫煙)

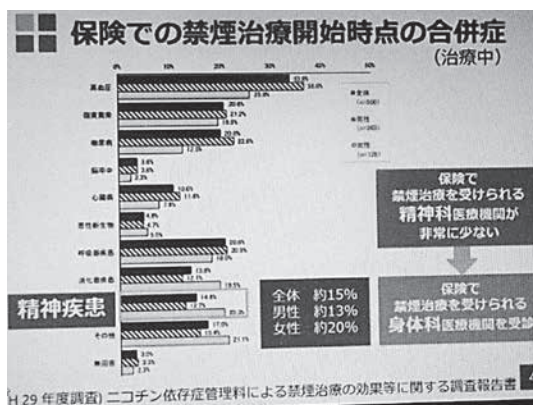
興味深いテーマですが、三次喫煙？

みよしきつえん と読めてしまいます。

サードですから3と数字で書いてほしいですね。産業医大の大和教授にお願いしていたのですが、表記方法が統一されていなくて残念です。など思っていました。

禁煙治療の実際では、

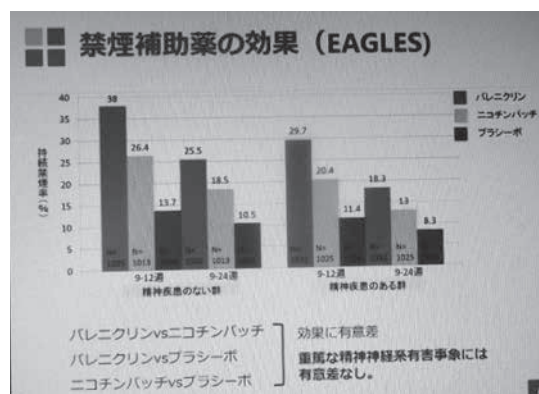
*前回山形県での禁煙学会学術総会の会長をされていた精神科医の川口厚子先生が、精神疾患や女性などの禁煙指導のコツを語られていました。①禁煙の動機の確認 同時にラポールの形成 ②精神疾患をチェック～フォローアップ禁煙治療開始後1か月は毎週診て 精神症状、薬物効果と副作用を毎回モニターとのことでした。



保険での禁煙治療開始時点で精神疾患を持っている患者さんは男性15%女性20%。決して少なくはありません。

精神科では禁煙治療を受けられるところは少ない。そのために精神科以外の医療機関で禁煙治療を受けることが多くなります。精神科との情報交換を取って禁煙治療が無理でないか聞いてからするとよい。禁煙治療を開始して良いタイミングか検討することが大切。精神的に具合の悪い時の症状やうつが有るか家族歴、気になっていることなどを聞きま

しょう。精神的に安定期に禁煙開始をしましょう。



禁煙補助薬 バレンクリンとニコチンパッチとの比較を言われました。効果は、禁煙治療開始後9週から12週で精神疾患のない人は、内服で38%が禁煙でき、パッチでは26%、プラセボで15%。さらに9～24週と伸びると内服26%パッチ19%プラセボ11%でした。

精神疾患のある人では、禁煙治療開始後9週から12週で内服は30%パッチで20%、プラセボで11%。9～24週と伸びると内服16%、パッチ13%プラセボで8%となりました。

どちらもプラセボに比べて内服もパッチも効果に有意差を認めました。また内服の効果もパッチよりも有意差を認めました。

講演を聞いての印象ですが、精神疾患を持っても精神科医と相談し内服が主治医からの意見で使えたら内服を使うのも可の様でした。プラセボでも10%位の禁煙効果が見られたのも気は心で、本人さんの禁煙願望があれば禁煙ができそうと思いました。

色々な演題が有りじっくり聞きたかったですね。禁煙学会総会の報告でした。

和食処 森新さんの前の土地です。前回との違いは管理物件という看板に約5290㎡(約1600坪)と表示されていることと、他の場所

に貸 土地と別の看板があることに気づきました。土地管理の看板より早く立っていたそうです。



日本中にホテルを立てている会社が来るらしいと聞いていましたが、コロナ禍で計画が中断してしまったのでしょうか？道路の拡張で道路側の土地が減っても1500坪以上はありそうで、利用されないのはもったいないですね。

耐震工事をしていますが広島県合同庁舎の一部移転とサングリーンの拡張。北構川から旧平安閣までの道路が拡張されて歩道も立派に付きそうです。きっと道路計画が出来ていそうです。

速報です。

令和2年度広島県医師会喫煙率調査は、すでに完了されたとの報告を頂きました。医師会速報に報告済と思われますので見直してください。

アンケート送付数1000名で753名の回答。

回答率 男性74.4% 女性78.9%

現喫煙者 男性 5.0% 女性 0.0%

2年前と同じく女性は0.0% 素晴らしいですね。男性は、5.0%と2年前の4.5%に比べて微増。喫煙者を増やさない様にしましょう。加熱式タバコにもニコチンがかなり入っています。病院は皆敷地内禁煙になってきました

ので卒後研修をされている間に必ず非喫煙者になれば喫煙者は少なくなるはずです。若い先生に何科であっても禁煙指導が出来る様になってほしいものです。医師は全員すべて、禁煙指導をすることが求められています。



1月21日(木)平安閣東側外壁に大きな穴と一階の入り口あたりが壊されてきました。

窓のサッシを撤去して屋上から壊してくるのでしょうか？それにしても右手に祭られているお社はそのままです。見えると気になるものです。もともとの神社に御祈禱を頼んで処分をされたらと思います。天井工事の時には最初にお社を下げてくるのでしょうか？

1月25日(月)朝日新聞朝刊の備後版に
四段抜きで「お医者さんと禁煙しよう」
と大きな意見広告を出されていました。

広島朝日広告社の企画

喫煙習慣はニコチン依存症という慢性疾患です。新型コロナウイルス感染症と喫煙についての説明。禁煙がづらくなったとき、年の初めに禁煙を決意された方。まずは医師に相談してみましょう。もしかしたらCOPDかも知れませんなど、盛りだくさんの意見広告です。福山は禁煙治療の先端に躍り出ています。

さらなる進化を期待しています。

会 員 異 動

(入 会)

異動元

異動日

市立三次中央病院	野 本 仁 志 (庄原赤十字病院)	令和2年5月11日)
市立三次中央病院	太 田 有 紀 (広島大学病院)	令和2年7月1日)
市立三次中央病院	大 場 秀 雄 (松江赤十字病院)	令和2年10月1日)

※お詫び 巴杏169号37ページ「会員異動」に一部誤りがございましたので訂正いたしますとともに、関係者の方にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

市立三次中央病院	小 田 祥 大	退会日 (誤) 令和2年8月31日→(正) 令和2年9月30日
市立三次中央病院	船 木 慎太郎	退会日 (誤) 令和2年8月31日→(正) 令和2年9月30日
市立三次中央病院	黒 川 泰 玄	退会日 (誤) 令和2年8月31日→(正) 令和2年9月30日





Better Health, Brighter Future

タケダから、世界中の人々へ。より健やかで輝かしい明日を。

武田薬品工業株式会社
www.takeda.com/jp



協和キリン株式会社

KYOWA KIRIN

私たちの志 検索

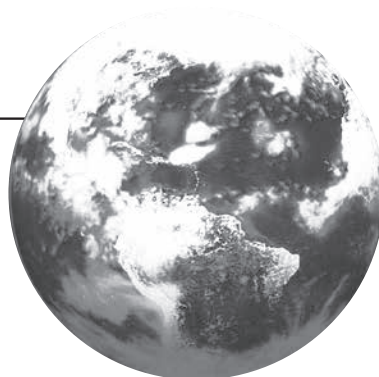
2019年7月作成



佐々木印刷株式会社

とんがったマルで未来を見つめる
情報/文化/創造

地球環境と人にやさしい印刷に
取り組んでいます



TEL **0824-62-3539** FAX **0824-63-2829**
広島県三次市東酒屋町306-55 〒728-0023 URL <http://www.sskp.co.jp>

医師会事業所現況報告

医療センター入院実績（病床数150床）							(R2.8～R2.11)
項 目	8月	9月	10月	11月	合計	平均	備 考
新 入 院 患 者	60	69	71	58	258	64.5	
内（救急入院）	3	1	3	1	8	2.0	
退 院 患 者	58	72	70	53	253	63.3	
月 末 在 院 患 者	110	107	108	113	438	109.5	
在 院 患 者 延 数	3,372	3,372	3,316	3,383	13,443	3,360.8	
平 均 入 院 患 者 数	108.8	112.4	107.0	112.8	441	110.3	
協 同 指 導 回 数	0	1	2	1	4	1.0	
実 働 病 床 利 用 率	72.5	74.9	71.3	75.2	—	73.5	
検 査 外 来 患 者 数	749	800	852	780	3,181	795.3	
そ の 他（ドック）	307	274	387	311	1,279	319.8	
三次市休日夜間急患センター外来実績							(R2.8～R2.11)
市 町	8月	9月	10月	11月	合計	平均	備 考
旧 三 次 市	112	69	41	64	286	71.5	
吉 舎 町	9	7	5	3	24	6.0	
三 和 町	6	5	0	3	14	3.5	
三 良 坂 町	13	3	2	6	24	6.0	
君 田 町	10	2	4	4	20	5.0	
布 野 町	8	2	1	4	15	3.8	
作 木 町	3	0	1	0	4	1.0	
甲 奴 町	3	1	1	1	6	1.5	
そ の 他	25	16	14	15	70	17.5	
合 計	189	105	69	100	463	115.8	

**介護老人保健施設あさぎり利用実績
(入所・短期入所定員80名)**

(R2.8～R2.11)

項 目	8月	9月	10月	11月	合計	平均	備 考
入 所 者 延 日 数	2,270	2,044	2,021	1,986	8,321	2,080.3	
当 月 新 入 所 者 数	7	3	13	10	33	8.3	
当 月 退 所 者 数	11	7	9	11	38	9.5	
月 末 在 所 者 数	71	67	70	65	273	68.3	
当 月 入 所 者 数	79	72	76	76	303	75.8	
1 日 平 均 入 所 者 数	73.2	68.1	65.1	66.2	—	68.2	
短 期 入 所 者 延 数	63	78	125	199	465	116.3	
短 期 入 所 利 用 者 数	10	10	17	18	55	13.8	
1 日 平 均 短 期 入 所 者 数	2.0	2.6	4.0	6.6	—	3.8	
入 所 計	75.2	70.7	69.1	72.8	287.8	72.0	

(通所・介護予防定員50名)

(R2.8～R2.11)

項 目	8月	9月	10月	11月	合計	平均	備 考
通 所 利 用 者 数	477	507	536	595	2,115	528.8	
新 通 所 者 数	0	0	0	0	0	0.0	
実 施 日 数	19	22	22	21	84	21.0	
1 日 平 均 通 所 者 数	25.1	23.0	24.3	28.3	—	25.2	
介 護 予 防 利 用 者 数	50	60	62	77	249	62.3	
新 利 用 者 数	0	0	0	0	0	0.0	
実 施 日 数	19	22	22	21	84	21.0	
1 日 平 均 利 用 者 数	2.6	2.7	2.8	3.6	—	2.9	
通 所 計	27.7	25.7	27.1	31.9	112.4	28.1	
訪 問 リ ハ 利 用 者 数	328	369	413	382	1,492	373.0	
新 利 用 者 数	0	0	0	0	0	0.0	
実 施 日 数	19	20	22	19	80	20.0	
1 日 平 均 利 用 者 数	17.2	18.4	18.7	20.1	—	18.6	

医師会日誌

令和2年8月1日～令和2年11月30日

- | | | | |
|-------|--|--------|--|
| 8 .3 | ・新型コロナウイルス感染症第2波
対策準備会議 (北部保健所) | 9 .25 | ・新型コロナウイルス対策会議
(広島県三次庁舎) |
| 8 .4 | ・介護施設対象 新型コロナウイルス
感染症対応研修会
(市立三次中央病院) | 9 .29 | ・市郡区地区医師会会長会議
(WEB 配信) |
| | ・広島県医師会理事会
(広島県医師会館) | 10 .14 | ・執行部会 (医師会多目的室) |
| | ・巴杏169号 編集委員会
(医師会多目的室) | 10 .22 | ・広島県備北保健医療福祉推進協議会
(いきいきネット) |
| 8 .6 | ・広島県医療審議会保健医療計画部会
(広島県庁) | 10 .27 | ・備北消防組合創立50周年記念式典
中西敏夫副会長出席
(三次市民ホールきりり) |
| 8 .25 | ・広島県医師会 市郡区地区医師会長
WEB 会議 (医師会多目的室) | 10 .28 | ・急患センター WG
(医師会多目的室) |
| 8 .26 | ・執行部会 (医師会多目的室) | | ・運営委員会
(医師会多目的室) |
| 9 .1 | ・広島県医師会理事会 (WEB 会議) | | |
| 9 .3 | ・㊤学術講演会心不全チーム医療セ
ミナー (Web 講習会) | 10 .29 | ・産業保健センター運営協議会
(医師会多目的室) |
| | 演題 「この時代だからこそ重要
な心不全管理のポイント！」 | | ・地対協理事会 / 備北地域医療構想
調整会議 (三次グランドホテル) |
| | 講師 横浜南共済病院 循環器内科
総括部長 鈴木誠 先生 | 10 .30 | ・会員へ不織布マスク
(アマビコマスク) を配布 |
| | (市立三次中央病院・WEB 配信) | 11 .4 | ・広島県医師会 理事会
(WEB 配信) |
| 9 .9 | ・執行部会 (医師会多目的室) | 11 .5 | ・広島医学会北部支部大会及び合同
カンファレンス |
| 9 .12 | ・多職種連携研修会 (WEB 配信) | | 演題 「新型コロナウイルスとイ
ンフルエンザウイルスのツイン
デミックについて」 |
| 9 .16 | ・理事会 | | 講師 広島県感染症・疾病管理セン
ター センター長 桑原正雄 先生 |
| | ・高齢者インフルエンザ接種料につ
いて (三次市) | | (市立三次中央病院・WEB 配信) |
| | ・医療センター空調工事に伴う急患
センターの休診について 他
(医師会多目的室) | 11 .6 | ・巴杏169号 発刊 |
| 9 .23 | ・執行部会 (医師会多目的室) | 11 .7 | ・執行部会 (医師会多目的室) |
| 9 .24 | ・備北メディカルネットワーク理事会
(医師会多目的室) | 11 .15 | ・広島医学会総会
(広島県医師会館・WEB 配信) |
| | ・広島県備北保健医療福祉推進協議会
(いきいきネット) | | ・津島弘文先生 楨殿賞受賞 |
| | (医師会多目的室) | | |

- 11 .18
 - ・ 理事会
 - ・ インフルエンザ流行期に備えた外来診療に関する意見交換
 - ・ 広島県医師会方式 Ver.1.0について
 - ・ 診療・検査医療機関に対する補助金制度について
 - ・ 三次地区医師会事業所の上半期決算に関する報告 他
- 11 .25
 - ・ 執行部会 (医師会多目的室)
 - ・ 備北地域医師育成・活躍支援協議会調整会議 (Web 会議)
 - ・ 初期診療セミナー 20 (Web 配信)
- 11 .26
 - ・ いきいきネット研修会 (Web 配信)
- 11 .29
 - ・ 日医かかりつけ医機能研修制度 応用研修会 (DVD)
(市立三次中央病院)

原稿募集

下記要領により公募しますので、ご投稿をお待ちします。原稿締切り日はありません。

記

「論壇」

2,000字程度。題目自由。紙上匿名不可。

「私の主張」「私の趣味」

2,000字程度。紙上匿名不可。但し原稿に氏名の明記のない場合は断わります。

「文芸・芸術作品」

随筆、短歌、俳句、絵画、書、写真など。
400字程度(本号1頁掲載範囲)

「採 香」

制限字数過多あるいは執行部個人や
会員個人を誹謗したり、内容が本紙に
そぐわない場合、巴杏編集委員会で審
査の上、返却することもあります。

※ファックス伝言板にも奮って投稿
願います。



編 集 後 記

本年もよろしくお願いいたします。

昨年は世界中が新型コロナウイルスに押し流された大変な1年でしたが、今年はどうなりますでしょうか。ワクチンが導入される予定でもあり、皆で力を合わせ助け合いつつ以前の生活を取り戻していきたいところです。

巴杏170号をお届けします。

コロナ禍のなか、市立三次中央病院・地域連携室様による合同カンファレンスのご報告やファックス伝言板で安藤先生にご寄稿いただいた喫煙の新型コロナ感染への影響など、新型コロナウイルス感染に関わる最新の知見、取り組みを数多くご寄稿いただきましたので是非ご一読いただけたらと存じます。

また、特別寄稿では奥田元宋・小由女美術館の15周年に関わる近況をご紹介します。奥田小由女先生が文化勲章を受章されたとのことで、大変おめでたく、勇気づけられるニュースであると感じました。コロナ禍で美術館の運営も大変かと存じますが、我々の閉塞し荒みがちな心をリフレッシュする場としてのさらなるご発展を祈念いたします。

お忙しい中、多数のご寄稿をありがとうございました。

久 行 敦 士

（編集委員）

栗本 清伸	安藤 仁
加美川 誠	須澤 利文
箕岡 康明	松尾洋一郎
久行 敦士	高場 敦久
立本 直邦	

発 行／一般社団法人 三次地区医師会

発行日／令和 3 年 3 月

印 刷／佐々木印刷株式会社

奥田元宋・小由女美術館 開館15周年記念「田中一村展 奄美へとつづく道」

2021年3月26日(金)～
5月5日(水・祝)



田中一村「初夏の海に赤翡翠」 1962(昭和37)年頃
田中一村記念美術館蔵 ©Hiroshi Niiyama 2021

